

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> 心地よく

ぶどうぐみ

◎新しい環境の中で、保育者の愛情を受け安心して過ごす。
◎保育者との安定した関わりの中で、身近な環境や玩具に関わって遊ぶ。

はとぐみ

◎保育者に見守られながら好きな遊びを楽しむ。
◎春の自然に触れ、のびのびと過ごす。

ひっじぐみ

◎園での生活リズムをつかむ。
◎保育士や友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。

ゆりぐみ

◎園での生活の仕方が分かり、安心して過ごす。
◎春の草花や生き物を見つけたり触れたりして楽しむ。

ばらぐみ

◎自分でできることに喜びを持ち、身の回りのことを進んでしようとする。
◎春の自然に親しみ、身近な生き物や植物に興味を持つ。

ほしぐみ

◎自分の様々な気持ちに気付き、安心して自分を表現できるようにする。
◎戸外でのびのびと遊ぶ心地よさを感じる。

2022年 **5月の景だより**

さわやかな風、温かい日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節です。入園・進級から1ヶ月が経ち、新しい環境にも少しずつ慣れて、泣き声が楽しそうな笑い声にかわってきました。が、緊張もほぐれ疲れも出やすい時期です。体調に気を付けながら、今月も楽しく過ごしましょう。



旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
http://www.mabune.com/index.html

♪今月の歌♪
ことりたちは(講義歌)
こいのぼり(童謡)
つぼめ(童謡)

【今月の聖書の言葉】

「子どもたちを私のところに來させなさい」
(マルコによる福音書10章 14節)

5月になりました。先月には小さな乳児さんたちの泣き声が園内ににぎやかに響いていましたが、新入園の子どもたちも少しずつ先生たちやお友だちの顔を覚えて来て、保育園を自分の居場所として安心して毎日を過ごしてくれるようになって来ています。日々の子育てや保育の中で、子どもたちの反応は率直で、直球ですから、「子どもたちを大切にしたい」というこちらの想いが伝わって喜んでもらっていると、こちら嬉しくなります。

しかし、歴史を振り返ると、「子どもを大切にする」というのは、決して当たり前のことではありませんでした。イエス様の時代には、乳幼児の死亡率も高く、貧しさのために子どもが奴隷として売られたりすることもよくありました。子どもの権利などというものが、全く考えられていない時代に、イエス様は「子どもたちを私のところに來させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである」と言って、子どもたちを一人一人抱きしめられました。

子どもの人権や、子どもたちを大切にしたいという考えは、ここから始まったものかもしれません。いつも私たちの隣には、「私のところにおいで」と呼びかけてくださる方がいます。いつも一緒にいてくださるイエス様に助けられながら、目の前の子どもを大切にするという命のバトンを未来へと確かに渡して行きたいと願っています。

(チャプレン 牛田 匡)

苦情解決委員会

意見箱も置いてます

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有蘭 律子
第三者委員 申 英子 畑 健次郎

注意したいこと!

つめかみ



つめをかむ際があるお子さんもおられるかと思えます。つめをかむとつめの先が血液でとけてキザキザになり、つめの周りに炎症が起きることもあります。つめかみは不安や緊張を解消するための場合もあるので、そうした面に配慮しつつ、やめられるように努力しましょう。

つめのおしゃれ



時々、手足のつめにマニキュアをぬっているお子さんを見かけることがあります。子どものつめはやわらかいこともあり、影響を受けやすいので、マニキュアを塗るのは控えるようにしましょう。

つめのケアはできていますか?

お子さんのつめは定期的に切っていますか? おとなにくらべて子どものつめは伸びるのが早いといわれています。つめが長く伸びていると、思わぬ時に友だちにあたってしまう、けがをすることもあります。そのほか、ばい菌やほこりが入ったり、つめが割れたりするので注意しましょう。

つめが伸びすぎて起こるこんなトラブル



かきこわしてとびひになる 友だちにけがをさせてしまう ばい菌やほこりがつめに入る つめが割れる

つめを伸ばしていると、友だちにつめが当たって、けがをさせてしまったり、自分の虫さされなどをかきこわして「とびひ」になってしまったりすることがあります。そのほか、つめが割れる、つめにばい菌やほこりが入って不衛生になることもあります。

5月の行事・特別プログラム

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

